

2022年3月28日
一般財団法人電力中央研究所

CO₂排出量を約70%削減可能な 次世代コンクリートの普及に向け研究会を設立 ーコンクリート製品会社らが循環型社会の実現に向けて協力ー

一般財団法人電力中央研究所（理事長：松浦昌則）は中川ヒューム管工業株式会社などとCO₂排出量の削減に貢献できる次世代コンクリート EeTAFCON(イータフコン)の技術開発および普及を目的に「EeTAFCON 研究会」を設立しました。本研究会は、EeTAFCON 製コンクリート製品の開発および普及を通じて建設業界からのCO₂排出量削減を目指していきます。

【組織概要】

1. 設立の背景と目的：

近年、カーボンニュートラルや循環型社会の実現に向けた動きが世界的に加速しており、建設業界でもその実現に寄与する新しい材料や工法の研究開発が進められています。

一般財団法人電力中央研究所と中川ヒューム管工業株式会社は、従来のポルトランドセメントコンクリートに比べてCO₂排出量を約70%削減可能な、フライアッシュ等の産業副産物を主原料とする次世代コンクリート EeTAFCON^{*1}を共同で開発し、プレキャスト製のコンクリート製品として社会実装を進めてきました。

カーボンニュートラルや循環型社会の実現に向けて EeTAFCON の普及を加速していくためには、全国各地のコンクリート製品会社と協力し、その供給網を拡大することが必要です。また、品質評価法の確立やコストの低減、さらには酸劣化抵抗が高い等の特徴を活かした市場競争力の高い商品開発を行う必要があります。

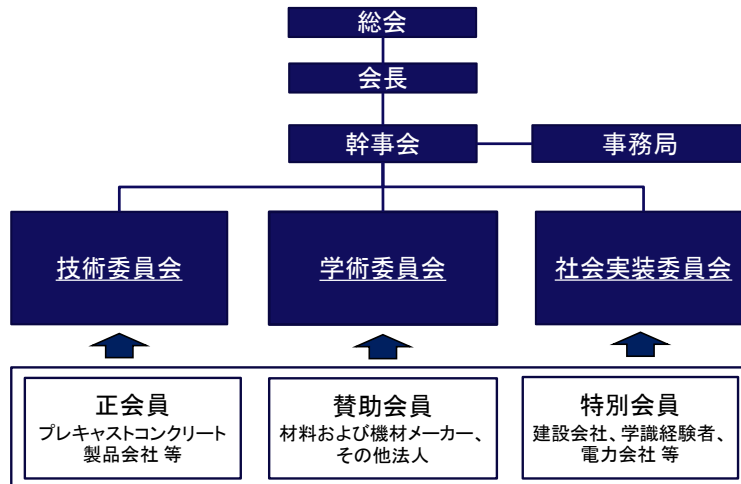
このような背景から、コンクリート製品会社に加えて、サプライチェーンを構成する建設会社、電力会社および学識経験者等を会員とする「EeTAFCON 研究会」を設立しました。これまで蓄積してきた EeTAFCON の製造に関するノウハウを他のコンクリート製品会社に水平展開し、新たな製品開発および普及を加速していきます。また、本研究会を通じて今後はコンクリート製品に限らない本技術の幅広い普及展開も目指していきます。

2. EeTAFCON 研究会ホームページ：

<https://www.eetafcon.com/>

3. 組織体制：

本研究会の下部組織として検討項目ごとに3つの委員会を設け、EeTAFCON 事業の推進を通じて、建設業界におけるCO₂排出量の削減およびカーボンニュートラルや循環型社会の実現に貢献します。



4. 会員一覧(五十音順)：

(2022.3.22 現在)

正会員		
旭コンクリート工業株式会社	小河原セメント工業株式会社	九州中川ヒューム管工業株式会社
共和コンクリート工業株式会社	株式会社クリコン	昭和コンクリート工業株式会社
一般財団法人電力中央研究所	東栄コンクリート工業株式会社	中川ヒューム管工業株式会社
中川ヒューム管山陽株式会社	藤村クレスト株式会社	ベルテクス株式会社
前田製管株式会社		
賛助会員		
三協 Mirai 株式会社	昭和鋼機株式会社	信越産業株式会社
特別会員		
株式会社浅沼組	沖縄電力株式会社	関西電力株式会社
株式会社熊谷組	四国電力株式会社	一般財団法人石炭フロンティア機構
東亜建設工業株式会社	戸田建設株式会社	東北電力株式会社
東洋建設株式会社	株式会社横河 NS エンジニアリング	株式会社横河ブリッジ

*1：EeTAFCON®：石炭火力発電所等から副産されるフライアッシュ等を主原料とするサステナブルな次世代コンクリート。コンクリート製造時のCO₂排出量削減とともにフライアッシュ等の有効利用が可能。

https://criepi.denken.or.jp/press/pressrelease/2021/07_07.html

以上

お問い合わせ：EeTAFCON 研究会事務局（中川ヒューム管工業(株)内）
 TEL：029-824-6331，E-mail：info@eetafcon.com